

令和8年度原子力防災緊急時避難円滑化事業に係る効果検証業務委託事業者  
選定評価基準

評価項目		配点	審査基準
業務遂行能力	業務の実施体制	10	・委託業務の進行管理や、委託者との協議、議事整理等を迅速かつ確実にできる体制・組織がとられているか。
			・責任者及び担当技術者の経験や能力が担保されているか。
	業務実績	10	・過去3年間(令和5～7年度)に履行した同種又は類似の業務実績から、本業務実施の信頼性が見込めるか。
企画提案内容	業務実施方針	10	・提案内容は、仕様書の内容を適切に理解したものとなっているか。
	業務実施フロー及びスケジュール	10	・委託期間内に本業務を履行できる合理的な業務実施フロー及び業務スケジュールとなっているか。
	業務実施内容	30	・業務の実施にあたって、重要となる視点やポイントが適切に整理されているか。
			・避難に係る時間のシミュレーション等に必要データ収集の考え方、手法及び想定が適切か。
	独自提案	10	・提案者が持つ技術・ノウハウ等を生かした独自提案が盛り込まれ、その内容が適切かつ現実的か。
事業結果の取りまとめ	10	・独自提案を含む業務の結果の取りまとめがイメージでき、本業務の目的に資することが期待できるか。	
経費	業務委託料の見積額	10	・最も安価な額を提示した提案者に対して10点を付与。それ以下は、(最も安価な提案額/当該提案額)×10点とする(小数点以下切り捨て)。
合計		100	